

ENTOPTIC 2010-2011
AUTUMN&WINTER COLLECTIONへの感想

学校名：埼玉県特別支援学校さいたま桜高等学園

生徒氏名：鈴木智恵

一番はじめに視察したファッションショーでした。ショーでは、黒い服や白い服を着た女の人が出てきました。はじめ見たときは、黒い服ばかりしか出てこないの、他の色の服は出てこないと思っていたら、途中で白い服が出てきたのでびっくりしました。白い服が本物の雪のような感じですよごくキレイでした。黒い服を着た女の人も格好良かったです。でも、今まで出てきた黒い服と白い服を頭の中で組み合わせたら、夜の空に雪が降っているような感じがしました。

生徒氏名：加藤 美紀子

一番はじめに視察したショーは、白い服がとてもきれいなモデルさんや黒い服のモデルさんも沢山いて、お客さんや報道陣もいて、カメラが「カシャカシャ」という音が鳴りました。モデルさんの歩き方を舞台から見てすごいと感心しました。座席と舞台が横になっているのがとてもびっくりしました。とても良いショーでした。

生徒氏名：杉田 華織

一番はじめに視察したショーでした。はじめて観るモデルさんは格好よかったですし、セクシーでした。このショーではモノクロ系が多かったですし、大胆なファッションもあったしすごくオシャレでした。モデルさんが輝いて見えました。女性ものがメインのショーでした。

教諭氏名：高橋さおり

モノトーンの配色とタイトなシルエットが印象的でした。若いデザイナーさんらしいさっぱりとした演出で、すっきりしたショーでした。

@IZEEL 2010-2011
AUTUMN&WINTER COLLECTIONへの感想

学校名：埼玉県特別支援学校さいたま桜高等学園

生徒氏名：鈴木智恵

このショーでは1番前に座ることができました。男性物のショーで、一番はじめに見たショーと比べ、モデルの方が、外国人が多かったですし、服はシンプルな白の服が多かったです。そして、格好良かったです。豹柄の服もありました。1番前で見られて良かったです。

生徒氏名：加藤 美紀子

このショーは2回目に視察するショーでした。はじめに見た時と違うモデルさんが黒い服と白い服を着ていました。私が見た服の中でジーンズが印象的でした。とても素晴らしいジーンズだと思いました。演出ではライトがとても眩しくて霧もたっていたのが印象的でした。最後に、デザイナーも舞台の前に立って挨拶していました。「この人がデザイナーなんだ」と感じました。

このショーの中で良かった服は、白い服です。なぜなら色が似合うモデルさんが1人いてそれが印象的でした。そしてジーンズも同様にそのように感じました。

生徒氏名：杉田 華織

このショーでは豹柄とか色々な柄の服を着用していて、すごい格好良かったです。ジーンズを着ているモデルさんも居ました。格好良かったです。

教諭氏名：高橋さおり

新しいもののなかに、懐かしい雰囲気も感じられました。ファッションの流行は繰り返されますが、新しさを感じるのはデザイナーの感性を通り抜け、生み出された服だからでしょうか。

ERI MATSUI 2010-2011 AUTUMN&WINTER COLLECTIONへの感想

学校名：埼玉県特別支援学校さいたま桜高等学園

生徒氏名：鈴木智恵

このファッションショーは「数学」がテーマのショーでした。洋服自体は、白い羊の毛のような、綿のような物で出来たスカートがふわふわしたような感じで可愛かったです。虹色のような空に浮かんでる、キレイなスカートでした。

生徒氏名：加藤 美紀子

このファッションショーではオレンジのスカートと赤のスカートと白のスカートが印象的で、このスカートを着ている美人なモデルさんが似合っていました。作品を観て感じたことは数理的のデザインの仕方です。少し話が長かったです、いい勉強になりました。また、服を大切にしようという気持ちも芽生えました。このショーではすごいと思えるような服もあって観てよかったです。

生徒氏名：杉田 華織

このショーでは、モデルさんが白い大胆な服を着て歩いている姿が印象的でした。シンプルでふわふわした服で、やさしい色がとてもよかったし、きれいでした。

1人の人が話していた「数学は美の1つである」ということを学びました。女性ものがメインのショーでした。

教諭氏名：高橋 さおり

数理とファッションの美しさの共通点があったことに気付かされました。硬いイメージの数式とエリマツイの服のふわふわとしたシルエットも「美」という点では同じ。ライブハウスでのショーも一部に自然光を取り入れる工夫も楽しめました。

Satoru Matsuda 2010-2011
AUTUMN&WINTER COLLECTIONへの感想

学校名：埼玉県特別支援学校さいたま桜高等学園

生徒氏名：鈴木智恵

このショーでは黒い服の女の人が出てきました。コートを着た人やコートの上のほうにふわふわの生地が付いた人が出てきました。コートの色は全て黒だったのでシンプルでした。ふわふわの黒い服のほうは、黒いふわふわした所がアクセントになっていて可愛かったです。

生徒氏名：加藤 美紀子

このショーでは、スカートと黒いTシャツ、ジーンズと白いTシャツが印象的でした。明るくてインパクトのある服も登場しました。沢山のモデルさんが、舞台の上に登って歩き方を観ました。一生懸命モデルさんの歩いている姿を観て「本物だ」と心の中で感動しそうになりました。東京コレクションで本物のモデルさんを観ることができて良かったなと思いました。

生徒氏名：杉田 華織

このショーは、ブラウン系が多かったし、尻尾みたいなヒップバックみたいなものをつけてモデルさんが歩いていました。すごく格好良かったです。女性がメインのショーでした。

教諭氏名：高橋 さおり

開場してからショー開始までのBGMの自然音(鳥のさえずり等)が心地良かったです。服自体は素材を活かしたデザインで、秋冬物の重さを感じさせない、軽やかなイメージでした。

第9回大会を振り返って

学校名：埼玉県特別支援学校さいたま桜高等学園

生徒氏名：鈴木智恵

夏休みに服の制作をしました。長期間作ったので疲れてしまったりと、色々大変だったけど頑張って作りました。そして出発になって、青森に行きました。練習では、なかなか上手く出来ませんでした。本番は、いっぱいお客さんが来ていたので、きちんと出来るかと思ったりして、不安もあったけど、最後まで出来ました。そして発表の時、3位に学校の名前が呼ばれた時は嬉しかったです。ファッション甲子園はいい思い出になりました。

生徒氏名：加藤 美紀子

制作中はファッション甲子園の作品名「おしゃれな人」という題名に合わせた色や形や飾り作りの制作に追われました。部活もほとんど出られない状態の中で、3人で協力し合い、一生懸命服を作る作業を頑張りました。私は正直にまさか第3位に入賞するなんて思ってもいませんでした。観に来ていただいた先生方にも感謝したいと思いました。メダルや賞状と色鉛筆と副賞として東京コレクション招待などの目録をもらいました。とても嬉しかったです。

生徒氏名：杉田 華織

私は夏休み部活を休み、学校に来て、服を一生懸命作り上げました。出来た時は嬉しかったです。練習もいっぱいしました。歩き方が結構難しかったです。本番はすごく緊張しましたが、練習より上手く歩けました。3位と聞いた時すごくびっくりしました、そしてすごく嬉しかったです。そのあとリンゴ公園でお土産を買いました。すごく良い思い出になりました。

教諭氏名：高橋 さおり

3年連続で一次審査を通過し、最終審査会に出場できたことだけでも大きな喜びでしたが、今回思いがけず3位入賞することができ、光栄に思っております。

生徒たちも、ファッション甲子園を通して、3人で協力し、ひとつのことをやり遂げたことに対して、3位という結果がだせて嬉しかったようです。自分に自信を持つことが難しい生徒たちですが、この大会をきっかけに、様々なことに自信をもってチャレンジしてほしいと思っています。

事務局の皆様にはいろいろとご配慮いただきありがとうございました。第10回大会も応募させていただきます。